

札幌市商店街振興組合連合会

機関名	札幌市商店街振興組合連合会		
所在地	北海道札幌市中央区南3条西3丁目15番地 竹内ビル6階		
電話番号	011-261-9586		
地域概要	(1)管内人口 185 万人	(2)管内商店街数 140 商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 81 商店街	(2)メンバー数 約5,000 商店	
	(3)空店舗率 - %	(4)大型店空き店舗 0 店	
商店街の種類	1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街		

【事業と実施年度】

平成13年度 活性化対策事業 データベースの構築、パソコン講習会
 総事業費 22,973千円

【事業実施内容】

1. 背景

北海道札幌市は、いわずと知れた北の大都市として、その経済・政治・生活の中心地の役割を担う全国第5位（道民の約3割）の人口185万人を擁する都市である。

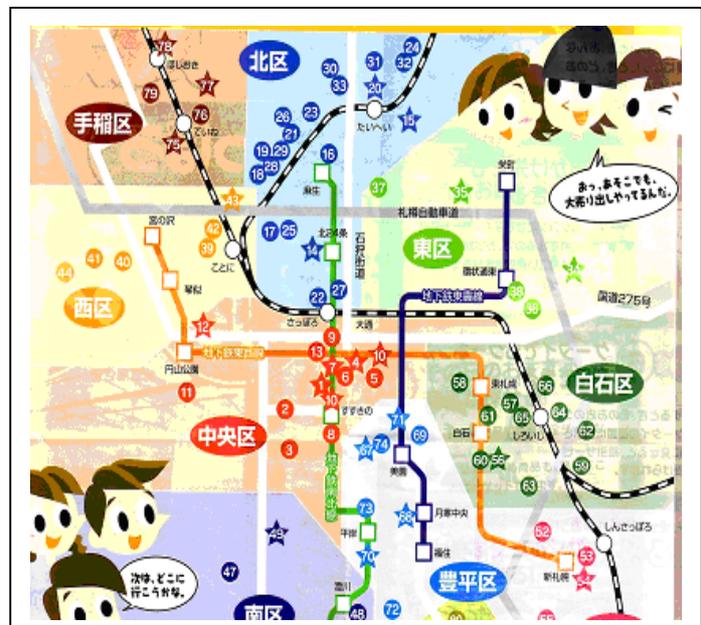
「札幌雪まつり」や「YOSAKOIソーラン祭」といった全国的に有名なイベントを多く開催しているだけでなく、「札幌時計台」やアイヌ文化のゆかりなど歴史的名所があり、127年の歴史を誇る「札幌狸小路商店街」をはじめとしたように百を超える商店街には国内外からの観光客の来街も多い。

しかし、近年の長引く不況は札幌市に展開する商店や事業所にも重くのしかかり、その結果、札幌市内の商店街もその活力を低下させてきた。

各商店街・経営者は、それぞれが努めてサービス向上や活性化対策に望んできたが、地域的に見てより効果を出し、地域全体の活性化、及び個店の経営改善を推進するために各商店街が連動して事業を立ち上げることとなった。

そこで、事業にはIT（情報技術）の活用を図ることが検討された。

その目的は、札幌市民の生活環境の維持・改善と、商業者が自主自立の精神に基づいた活発な活動で地域への貢献をすることを支援するものである。



札幌市構成区部

(1) 商店街等構成員である組合員の実施している売り出し、宅配、季節商品の入荷状況など「各種営業活動情報」や、トイレ無料使用、駐車場の有無、お客様の送迎などの「サービス情報」を一元化し地域住民に情報を発信する。

(2) お客様の声を広く聴取し、品揃え、接客販売、インフォメーションなど商店経営・マーケティングに活用し、更に商店街運営に反映させる。

(3) これらの目的を達成するために商店街間のコミュニケーションネットワーク及び循環型地域商店街情報システムを構築することにある。

また、もう一つの側面としては、IT(情報通信技術)を用いることで個店の近代化支援と人材育成があり、独自性のあるホームページの作成などを通して消費者に魅力ある個店作りを支援することが挙げられる。

2. 事業内容

「札幌市商店街活性化IT活用事業」の概要は以下のとおり。

(1) 事業目的

市商連と各区商連・単組・個店を結ぶ内部コミュニケーションネットワークおよび循環型地域商店街情報システムを構築してローカルに特化した地域密着型の特に近隣型商店街等の回帰事業に取り組み、個店経営の近代化支援・人材育成に役立てる。



(2) 循環型地域商店街情報システム

本事業では、商店街・個店のみならず消費者・顧客にもメリットのある「循環型地域商店街情報システム」を構築する。

札幌市商店街ホームページアドレス

循環型ということは、商店街および個店がメリットとして発信した情報がそのままダイレクトに消費者・顧客のメリットにつながることで、情報により消費者・顧客が商店街・個店に来店(人)、商品を購入(物)、代金を支払う(金)、情報が縁でヒト・モノ・カネを循環させていくことにより地域活性化につながる。

(3) このシステム運営においては商店街および個店・消費者それぞれへのメリットの創出と維持が生命線となる。それぞれのメリットとして以下の項目が挙げられた。

商店街・個店のメリット

- ・ 広告に関する費用・手間の提言
- ・ 広告表現方法の多様化
- ・ 情報を、発信したい時に、発信したい人に向けて、リアルタイムに届けられる
- ・ 統合化された情報受発信システムであるため、情報の共有化、特に顧客利用履歴などの共有活用が図れる
- ・ 広告媒体がそのまま注文媒体になる
- ・ 全市レベルで取組み、スケールメリットを追求する

消費者のメリット

- ・ 特化情報や生鮮食品の入荷などをリアルタイムに、かつダイレクトに知ることができる
- ・ 各自の消費パターン・趣向に合わせて情報提供が得られる
- ・ 携帯端末等の活用により、いつでも、どこでも必要な情報が必要なだけ得られ見逃すことがない
- ・ 消費者側からの検索などの方法による情報の取捨選択が可能である

(4) 事業概要

利用者が活用しやすいシステム作り、IT活用に向けた体制作りに取り組み、本システムの構築、商店街・個店への啓蒙活動、また、データベースサーバー等の活用を実施した。

基本情報収集

約2,300店のお買い得情報と市内81商店街をデータベースに入力した。

- ・パンフレット等の配布...平成12年度末参加商店街・個店を中心に本事業パンフレットとホームページ申込書を配布し勧誘
- ・説明会の実施...事業の趣旨を理解し、多くの商店街・個店に参加いただくように本事業の説明会を開催

講習会の実施

平成13年度のシステム講習会実施計画作成時、前年度に実施したシステム講習会参加者からの要望等を考慮し、パソコン知識習得は札幌市主宰IT講習会との連携を図り、本システムの講習会を実施した

- ・札幌市主催IT講習会
- ・商店街システム研修会

商店街情報WEBデータベースシステム

平成12年度に構築した個店基本情報の格納・更新を行う商店街WEBデータベースシステムをもとに各個店が消費者に向けての詳細情報をホームページより提供する。

詳細情報入力は、携帯電話(iモード)、FAX(チラシ)、パソコン、消費者への情報提供は、携帯電話(iモード)、パソコンで行う。

マーケティング戦略会議

消費者への告知・利用促進

本システムのネーミングを一般公募により「さっぽろわくわく商店街」に決定した。さっぽろわくわく商店街の告知利用促進に向け、新聞・チラシ等での広告媒体での利用促進、イベント実施による消費者へ向けた告知を実施した。

札幌商店街情報システムモニター調査

平成13年12月より開設したさっぽろわくわく商店街の利用者(消費者・個店)を対象に平成12年度から2カ年計画で実施した事業の有効性検証と今後の取り組みに向けた意識調査を実施した。

IT活用に向けた体制作り

各商店街でのIT活用および本システムの推進体制整備に向け、モデル商店街、パソコン相談員の選定を行い実施した。また平成12年度事業で構築した商店街データベース、データベースサーバ活用に向けた取り組みを行った。



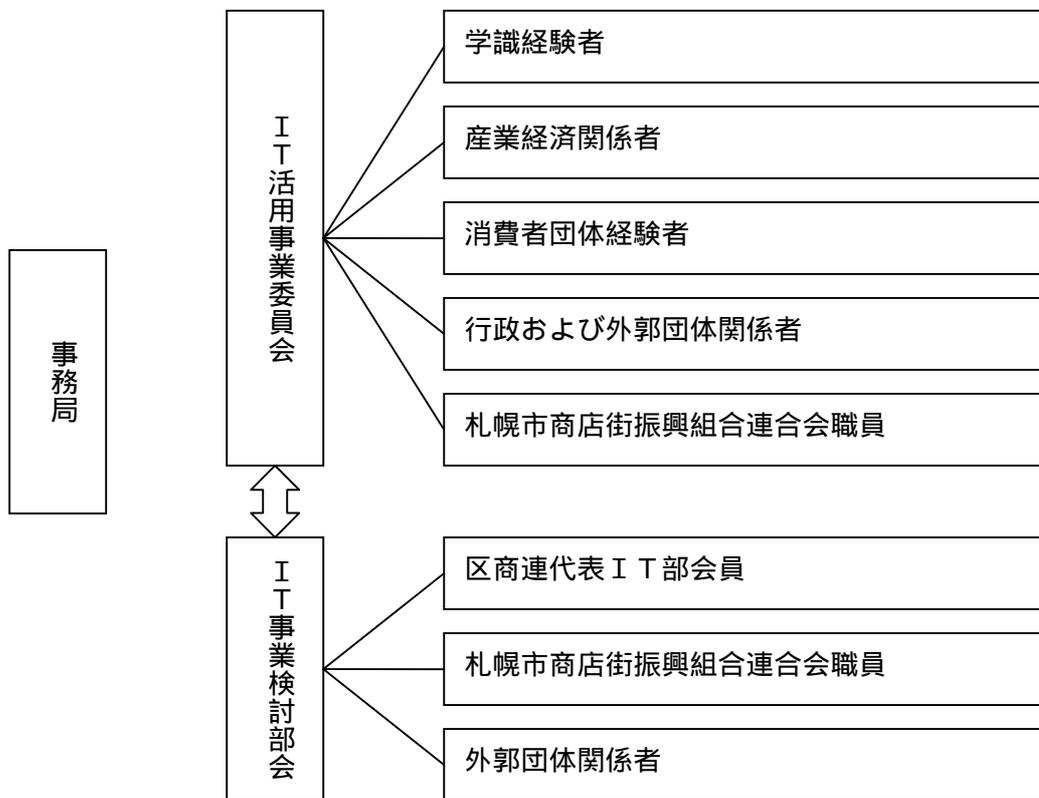
札幌市内商店街の様子
(ウェブシティさっぽろより)

(5) 実施スケジュール

作業項目	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 基本情報収集		●	→	→					
2 システム講習会			●	→	→				
3 商店街情報システム構築	●					→			
4 マーケティング戦略研修会			●	→	→	→	→	→	
5 消費者への告知・利用促進			●	→	→	→			
6 モニター調査						●	→	→	

(6) 推進体制

本事業を円滑に進めるための推進体制は次のとおり。



【 効 果 】

「さっぽろわくわく商店街」のオープンにより、次のような効果が現れている。

- (1) ITをツールとし、ビジネスチャンスを拡大できた。
- (2) ローコストで消費者へ売り出し、クリアランスセール、新商品入荷、専門的な商品情報等様々な情報を発信した結果、来店者・来街者が増加した。
- (3) 個店及び商店街等の団体として他のIT等ツールとの組み合わせをすることにより将来展望が開けた。
- (4) 札幌市内の商店街情報を一元化し、消費者への豊富な情報を提供した結果、商店街、個店レベルで顧客の囲い込みができた。

(5) 本事業を通じてITツールを活用する人材の育成等が出来た。

【課題・反省点】

「さっぽろわくわく商店街」の実施では、次の課題・反省点があげられる。今後も積極的にこれらの課題に取り組んでいく必要がある。

- (1) わくわく商店街活用策の推進のために商店街調査隊、ミニストーリー等改修を実施していく。単組のHP活用促進が課題。
- (2) ワクワク商店街活用のためショッピングモールの研究をする。
- (3) IT講習会の開催 25回開催予定で講座内容は単組からヒアリングを実施する。(顧客管理、HP作成、POP作成 etc)
- (4) IT検討部会の各商店街毎のリーダーと、そのフォロワーが一体となって活発な活動ができる風土を作り上げるか。

【関連URL】

さっぽろわくわく商店街 <http://www.011.or.jp/>



追：平成15年1月8日、HP わくわく商店街全面改修を実施した。

お客様とお店を結ぶ

～e関係～

情報のかけ橋

～iの～

札幌市商店街活性化 I T 事業 —ご案内—

お店のホームページ作って
みませんか

札幌市商店街振興組合連合会Webページ - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(I) ツール(T) ヘルプ(H)

丸正

(株)丸正問屋服店
創業70年 誠心誠意をモットーにいつも良い品、安い店
織物・衣服・身の回り品
取り扱い品目: 洋服 道具 呉服 インテリア 洋品

住: 番: 〒062-0903 札幌市豊平区豊平3条2丁目1-26
TEL: 011-811-2228
FAX: 011-811-2227
ホームページ: <http://www.marumasa.co.jp/topohra/topohra/ask/it.html>

公共交通機関アクセス	中央バス豊平橋下車 地下鉄東西線 菊水駅下車7分 地下鉄東豊線 平国駅約駅下車5分
自動車アクセス	道道25号線 月寒方面豊平3条2丁目 札幌豊平支店前 北陸銀行豊平支店向かい側
駐車場	無し
インターネット販売	無し
営業時間	平日: 9:00 ~ 20:00 日・祝日: 9:00 ~ 20:00
定休日	有) 毎週日曜日
カード決済	有) 信用保証カード 日本銀 北銀 札幌銀 VISA JOB UO DG
インターネット予約	無し
ネット通販	無し
宅配サービス	有) 送料 無料 商品 取扱商品(特に絹製品) 地域 市内全域 申込方法 電話FAX 手数料

パルアンサー/アメリィ

札幌市商店街振興組合連合会

個店向けのパンフレット パンフレットには個店へのサポート情報なども